

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月5日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	伊万里市	代表者名	深浦 弘信
担当者部署	産業部	連絡先電話番号	0955-23-2184
担当者役職		担当者氏名	
住所	848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	市内のIT人材の育成に向けた、小学校、中学校、高校生、社会人(企業関係者)の役割をコーディネートしてもらうことにより、各階層において適切なIT教育を行うことによる効果的な人材の育成はもちろんのこと、企業に対しても伊万里市がIT教育において先進的な取組みを行っている地域であるとの意識づけを行うことにより、IT教育を受けた人材の将来的な伊万里への定着とともに伊万里市へのIT企業の誘致につながる道筋を見出すことができた。
アドバイザーへの要望事項	今後の具体的な事業スキームの作成に当たる支援

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月1日	15時00分	16時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	伊万里市役所		最寄駅	伊万里駅
	所在地	佐賀県伊万里市立花町1355番地1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	
	・IT教育に関し、小学生、中学生、高校生、社会人(企業関係者)にどのように関わりをもってもらえるのか。 ・市内で取り組んでいる、または、取り組むことが可能なIT教育のコンテンツの発掘。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	
	・小学生、中学生、高校生、社会人(企業関係者)がそれぞれ何を指し、どのような取り組みを行うことで、どのような状態に持っていくのか。 ・市内で取り組むIT教育のコンテンツの整理、不足する場合は、新たなコンテンツの創出。	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	
	・小学生においては、興味を持つためのきっかけづくりの場とすること。中学生においては、部活動としての位置付けとして取り組むこと。高校生においては、専門性を持たせること。 ・社会人(企業関係者)においては、小・中・高生をサポートする取り組みが必要であること。 ・市内においては、ある程度のIT教育コンテンツがあることから、それらを実施した段階で「伊万里市IT人材育成宣言(仮称)」を宣言し、情報発信を行ってはどうか。	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	
	・子ども達と社会人(企業関係者)とをつなぐ、コーディネーターの役割をアドバイザーに引き受けてもらうこと。	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	
	・中学生、高校生における具体的なIT教育の内容及び社会人(企業関係者)の関わり方。	
	アンケートの内容と分析結果	
	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、市担当課と教育委員会、アドバイザーが顔を合わせ意見交換する場であり、アンケートを取る必要がなかったため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	行政、教育関係者、企業が連携し、各階層において、効果的なIT教育コンテンツを提供し、子ども達が市外に出ず、または市外に出てもしばらくは戻ってきて、市内のIT関連企業で働くことができる環境を整備する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

